



令和6年度 健康福祉審議会 第2回地域健康福祉専門分科会 会議資料

令和6年8月29日(木)
午後2時～
ラコルタ柏2階 多目的研修室



会議資料(事前送付)

- 資料1 会議資料…本冊子
- 資料2 計画書第1章 「計画策定の趣旨とこれからの地域福祉の在り方」
- 資料3 計画書第4章 「基本方針別の施策と取組の推進」

参考資料(事前送付)

- 参考資料1 「柏市 地域共生社会連携会議 報告書」

その他資料(当日配付)

- 席次表

委員及び出席者



委員

役職	氏名	よみ	所属など
	阿 部 孝	アベ タカシ	柏市ふるさと協議会連合会会長
	新 井 祐 介	アライ ユウスケ	公募委員
	岡 田 剛	オカダ ツヨシ	柏市医師会理事
	豊 田 宗 裕	トヨダ ムネヒロ	聖徳大学心理・福祉学部社会福祉学科教授
会長	中 川 博	ナカガワ ヒロシ	社会福祉法人柏市社会福祉協議会会長
	二 瓶 陽 子	ニハイ ヨウコ	柏市生涯現役促進協議会
副会長	山 名 恵 子	ヤマナ ケイコ	柏市民生委員児童委員協議会会長

御欠席

御欠席

事務局

	役 職	氏 名
福祉部	部長	谷 口 恵 子
	次長兼生活支援課長	矢 部 裕美子
	福祉政策課長	虻 川 純 子
	福祉政策課 主幹	高 橋 志 布
	副主幹	泉 田 康 彦
	主任	品 地 深 雪
	主事	中 間 優

	役 職	氏 名
健康医療部	健康政策課長	大 西 佑 作
市民生活部	次長兼市民活動支援課長	橋 爪 良 洋
柏市 社会福祉協議会	次長	増 田 貴 史
	総務課長	富 樫 智 和

0.目次(本日の次第)



1 開会 あいさつ

2 議題 第5期柏市地域健康福祉計画策定について

(1)第1章 計画策定の趣旨とこれからの地域福祉の在り方 について

(2)第4章 基本方針別の施策と取組の推進 について

3 その他

4 閉会

2 議題 第5期柏市地域健康福祉計画策定について



第1章

計画策定の趣旨と
これからの地域福祉
の在り方

1. 計画の策定の趣旨と背景
2. これからの暮らしや社会の変化を見据えた地域福祉の在り方
3. 計画の位置づけ
4. 計画期間
5. 計画策定の体制(地域福祉計画ができるまで)

今回分科会の議題(1)

第2章

柏市の地域福祉を
取り巻く現状と課題

1. 人口の推移等
2. 支援ニーズの状況
3. 地域の担い手の現状
4. 市民等の意識・ニーズなど各種調査から見える現状
5. 第4期の振り返り

第3章 計画の全体像

1. 基本理念と地域共生社会の全体像
2. 計画の体系

第4章

基本方針別の施策と
取組の推進
(重点施策の設定)

柱1

だれもが身近な地域の問題に関心を持ち共に支えあう地域づくり

施策

- ①気づき・学びの場と活動の促進
- ②人材の掘り起こしと育成
- ③多様な主体と包括的連携

柱2

だれもが暮らしの問題を相談でき解決できる仕組みづくり

施策

- ①相談体制の充実
- ②切れ目ないサポート構築
- ③対話の場づくりと情報発信

柱3

だれもが健康でいきいきと暮らせる地域づくり

施策

- ①健康づくり
- ②子どもの健やかな育ちの環境構築
- ③保健・医療・福祉・生活
- ④自分らしく活躍できる環境

柱4

だれもが安全・安心に暮らせる環境づくり

施策

- ①防災
- ②地域安全活動
- ③居住・就労・移動支援
- ③権利擁護と虐待防止

今回分科会の議題(2)

第5章 計画の推進

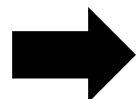
1. 計画の推進体制と評価

2 議題 第5期柏市地域健康福祉計画策定について



(1)第1章 計画策定の趣旨とこれからの地域福祉の在り方 について

(2)第4章 基本方針別の施策と取組の推進 について



資料2にて説明

ご議論いただきたい主な視点

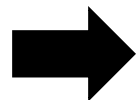
1. 第1章の構成について, 内容に過不足はないか
2. 柏市における地域共生社会と地域福祉の考え方が整理されているか

2 議題 第5期柏市地域健康福祉計画策定について



(1)第1章 計画策定の趣旨とこれからの地域福祉の在り方 について

(2)第4章 基本方針別の施策と取組の推進 について



資料1

資料3

参考資料1 にて説明

ご議論いただきたい主な視点

1. 前回頂戴したご意見の入れ込み方や, 追加したほうが良い点がないか
2. 重点事業の推進・評価にあたって, 不足している視点などはないかどうか

(2)第4章 基本方針別の施策と取組の推進(※前回意見の対応)



NO	箇所	発言内容及び後日提案	対応
1	全体	第4期の振り返りの際に、コロナ禍の影響を考慮した記載を入れる	・1章2の「これからの暮らしや社会の変化を見据えた地域福祉の在り方」に新型コロナウイルス感染症の影響を記載。
2	柱1	「親密な関係性」について、捉え方を明確にしておいたほうがよい。	・柱1の「市の現状・課題」(P2)に定義を記載。
3	柱1(1)	「…に向けた学びの場…」を「…に向けた気づき・学びの場…」としてはどうか。学びにつなげるためにも、「気づき」は必要である。	・基本施策名を変更する →地域での支えあい、助けあいに向けた気づき・学びの場と活動の促進
4	柱1	ボランティア活動参加の「ハードルを下げる」という表現が分かりにくい。	・柱1の「市の現状・課題」(P2)に表現を改めて記載。
5	柱1	「ボランティア活動の復活」はコロナ禍以前の状況や水準に戻すだけではなく、得た教訓(対面しなくてもできる活動など)を考慮し活動の幅を広げるという視点も必要。	・柱1の「市の現状・課題」(P2)に視点を記載。
6	柱1(3)	基本施策の標記をもう少し工夫したほうがいいのではないか。少し伝わりにくい。	・基本施策名を変更する →地域における多様な主体との包括的連携体制の構築と活動支援
7	柱1	支援の体制を強化してもその周知が届かなかつたりする。地域での活動やイベント等で参加を促すなど、環境整備の視点を加えると活躍の場が広がる	・上記を踏まえ、柱1の「市の現状・課題」(P2)に視点を記載。
8	柱2	相談は「困ったときにすぐ相談できる」場所の周知やそこにつなげる体制を構築するべき。	・柱2の「市の現状・課題」(P9)に視点を記載。
9	柱2(1)	「丸ごと相談」のイメージが伝わるか疑問。	・国の考え方にも「我が事・丸ごと」地域共生社会を標榜としていることから、「丸ごと相談」という言葉を政策意図として利用。

NO	箇所	発言内容及び後日提案	対応
10	柱2	分野にとらわれない相談体制については、その対応のためにどのような連携や仕組みが必要なのか、具体的なイメージを持つ必要がある。（柏市における重層的支援体制の考え方のイメージ化）	・1章2の「これからの暮らしや社会の変化を見据えた地域福祉の在り方」に柏市の重層的支援体制整備事業の内容を記載。
11	柱2（3）	「対話の場づくり」を「地域のプラットフォーム」として考えてほしい（対話を促進するためにも「コーディネート機能」を付け加えを検討）	・柱2（3）「方向性」に（P14）に視点を記載。
12	柱2（3）	「対話の場づくり」では、施策（2）のサポート体制の構築としての対話の場とも読み取れる。双方向の対話が必要な視点という意味で情報発信と情報共有について、よりわかりやすい表記を検討すべき。	・柱2（3）「方向性」に（P14）に視点を記載。
13	柱3	「医療・福祉・生活支援についての体制」の書き方が異なる。「体制」なのか体制なのか。	・「医療・福祉・生活支援」といった「環境づくり」の意図が伝わるよう、柱3の「市の現状・課題」（P16）に記載方法を修正。
14	柱3	どのような層への情報発信の働きかけが必要と考えているのか。この辺りのターゲットを明確にして、情報提供や施策の充実強化を図るべきだと考える。	・柱3の「市の現状・課題」（P16）に記載。
15	柱3（4）	基本的な考え方で「あらゆる人」の中には社会的マイノリティ、外国人など多様な方々のことだということを視点として入れてほしい	・柱3（4）の方向性に視点として記載（P22）
16	柱4	中高生アンケートから見る「安全・安心に暮らせるまち」というのは、ぜひ次期計画に反映してほしい	・柱3（4）において環境整備の視点を記載。
17	柱4	個別避難計画について。啓発や情報発信も重要であるが、個別計画を立てることまでを案にしてほしい	・柱4（1）に事業を記載（P26）
18	柱4	支援体制の強化を図るうえでも、共通の課題への対応意識が持てることが重要。その意味で「防災・防犯」の体制整備を核に環境づくりを進めるのが良い	・柱4の「市の現状・課題」（P24）に視点を記載。

(2)第4章 基本方針別の施策と取組の推進(※施策名の変更)



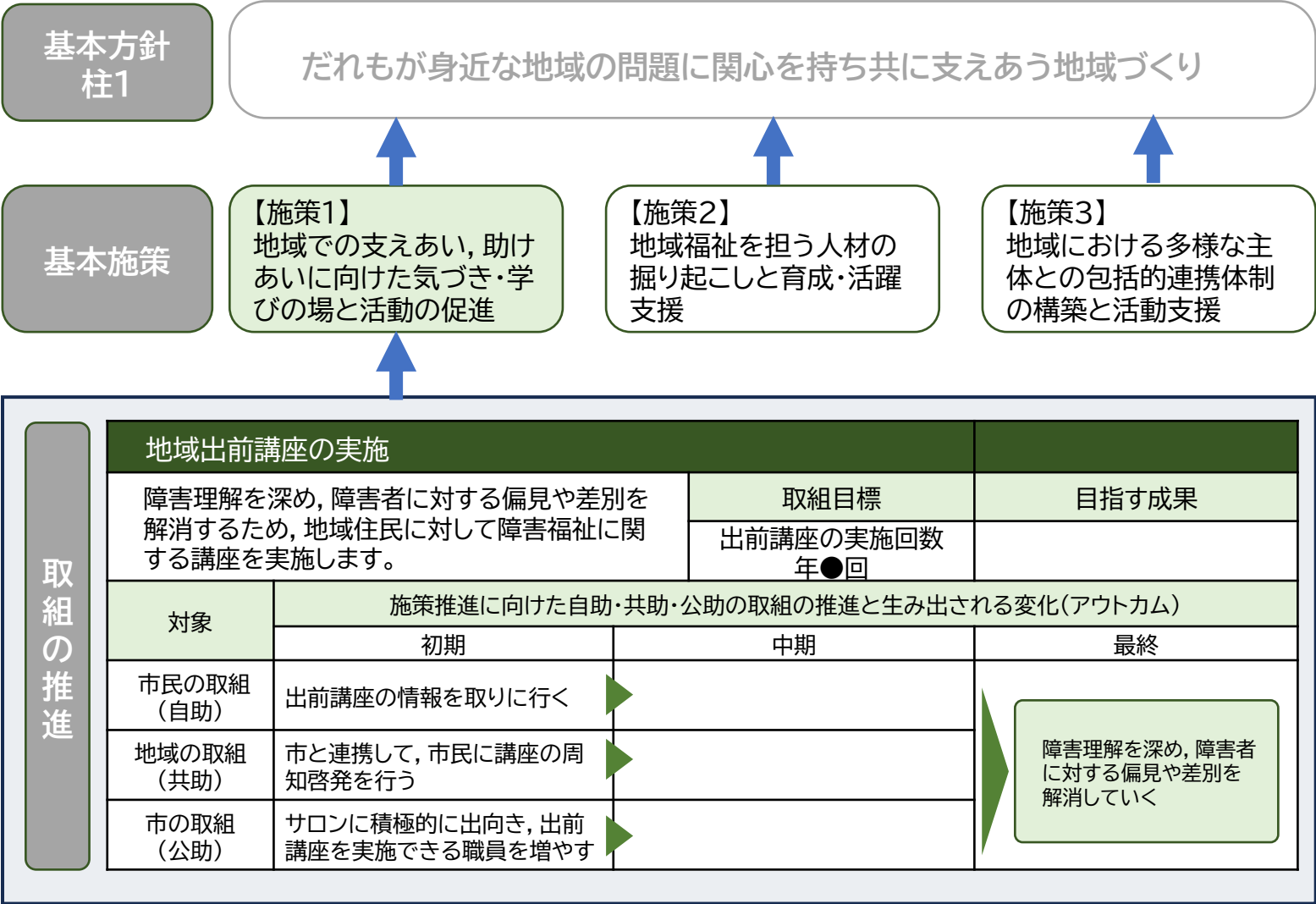
もくろ

変 更 前 (第4期)	➡	変 更 後 (第5期)
1. 地域での支えあい, 助け合い活動の促進 2. 地域福祉を担う人材の育成 3. 地域福祉活動団体への支援及び活動拠点の整備	柱 1	1. 地域での支えあい, 助けあいに向けた学びの場と活動の促進 →<u>地域での支えあい, 助けあいに向けた気づき・学びの場と活動の促進</u> 2. 地域福祉を担う人材の掘り起こしと育成・活躍支援 3. 地域団体・地域住民や企業等との包括的な連携体制の構築と活動推進の支援整備 →<u>地域における多様な主体との包括的連携体制の構築と活動支援</u>
1. 相談窓口の充実 2. 課題解決に向けたネットワークの構築 3. 情報発信の充実	柱 2	1. 分野にとらわれない丸ごと相談の実現 →<u>分野や対象にとらわれず困りごとを丸ごと相談できる体制の充実</u> 2. 課題の早期発見と切れ目のないサポート体制の構築 3. 情報発信の充実と対話の場づくり →<u>必要な情報を届けるための対話の場づくりと情報発信の充実</u>
1. 地域を核とした健康づくりの促進 2. 地域医療の充実 3. 社会参加の促進	柱 3	1. 地域を核とした心身の健康づくりの促進 2. 子どもの健やかな育ちを保障し応援する環境構築 3. 保健・医療・福祉及び生活関連分野の充実と連携 4. あらゆる人が役割を持ち自分らしく活躍できる環境の構築
1. 防災・防犯対策の充実 2. 居住・移動支援の充実 3. 権利擁護の推進	柱 4	1. 防災対策と災害時の支援体制の充実 2. 地域安全活動の充実 3. 居住・就労・移動支援の充実 4. 権利擁護と虐待防止の推進

(2)第4章 基本方針別の施策と取組の推進(※評価方法の記載)



評価例



3 その他（※次回の予定）



令和5年度	第1回	第2回
日時/会場	10月26日(木) 14:00～16:00 上下水道局大会議室	2月22日(木) 10:00～12:00 ラコルタ柏4階集会室
議題	・第4期計画進捗確認 ・第5期策定方針	・各種アンケート結果報告 ・計画体系(案) ・令和6年度の進め方
その他	・諮問	・重層的支援体制整備事業 の進捗状況報告

令和6年度	第1回	第2回	第3回	第4回
日時/会場	6月27日(木) 14:00～16:00 ラコルタ柏多目的研修室	8月29日(木) 14:00～16:00 ラコルタ柏多目的研修室	10月30日(水) 14:00～16:00 ラコルタ柏4階集会室	1月29日(水) 14:00～16:00 ラコルタ柏4階集会室
議題(案)	・「柏市の地域福祉を取り 巻く現状と課題」 ・「地域健康福祉像」と「基 本方針」について ・基本施策の考え方につい て	・基本施策と取組 ・重点施策の考え方につい て	・計画書資料編(素案)提示 ・計画書本編(素案)提示 ※パブリックコメント前の確 認	・パブリックコメント終了後 の最終案の確認
その他	・第4期計画進捗確認			・答申